

平成28年度高松市伝統的ものづくり振興事業

【報告事項】

(ウ) 伝統的ものづくり振興事業補助金

平成28年6月10日から7月8日までの間、事業計画を募集した結果、6事業者の応募があった。うち、販路開拓事業への応募は、3事業者、担い手育成事業の応募は3事業者であり、審査の結果、以下の2事業者の採択を行った。

	補助金 予定額	補助対象 事業区分	事業名	申請事業者
1	1,000千円	担い手 育成事業	畳技術の継承プロジェクト	有限会社山下畳商店 代表取締役 山下 明宏
		伝統的な古式畳の技術向上や畳製造技術の習得に係る研修事業を行う。原材料を見極める力を養うための、生産地での研修事業や伝統的な建造物に使われている畳の復元や修繕ができる指導者からの実践研修を受けるなど、伝統的な技術を継承し、意識の高い担い手を育成し、レベルアップを図る。		
2	500千円	担い手 育成事業	まんでがんさぬき漆芸担い手育成事業 ～漆の木の植栽から漆器作りまで まんでがんできる担い手づくり～	中田 大輔
		漆の木の植樹、漆掻き、木地作り、漆塗り・加飾等の全行程を実施できる体制、担い手づくりを行う。植樹や漆掻きについては、指導者のもと、実施するとともに、讃岐漆芸の普及啓発のために、一般公募の方と一緒にいる。また、木地作りについては、県外で活動する木地師を香川県へ招聘し、木地作りのノウハウを学ぶと同時に、将来的には香川県への移住を促進する。さらに、HP等を制作し、讃岐漆芸の担い手の交流、情報共有・発信の場を作ることを目指す。		